

令和5年度 シラバス

教 科	数 学	科 目	数学Ⅲ	学 年	第3学年	学 科 類 科 型	普通科理系
単位数	4 単位	教科書	改定版 高等学校 数学Ⅲ（数研出版）				
副教材	クリアー数学Ⅲ（数研出版）、チャート式解法と演習数学Ⅲ（数研出版）						

学習目標	平面上の曲線、極限、微分法及び積分法についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てます。
------	---

キャリア教育の視点	様々な事象の本質的な関係を理解することにより、従来の考え方や方法にとらわれずに問題を解決するために必要な力を育てます。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	第4章 極 限	数列や関数値の極限の概念を理解し、それらを事象の考察に活用できるようにします。 関数の導関数について理解し、様々な関数の導関数を求めます。 導関数を用いて、接線の方程式を求めたり、値の増減、極大・極小グラフの概形を求めたりします。	中間調査
	5月	第1節 数列の極限		
	6月	第2節 関数の極限		期末調査
	7月	第5章 微分法 第1節 導関数 第2節 いろいろな関数の導関数		
2 学 期	8月	第6章 微分法の実用 第1節 導関数の応用	導関数を用いて、それらを事象の考察に活用します。 積分法についての理解を深めるとともに、その有用性を認識し、事象の考察に活用できるようにします。 問題演習を行い、数学Ⅲの理解を深めます。	中間調査
	9月	第2節 いろいろな応用		
	10月	第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分		
	11月	第3節 積分法の実用		期末調査
	12月	問題演習		
3 学 期	1月	問題演習	問題演習を行い、数学Ⅲの理解を深めます。	
	2月			
	3月			

学習の方法	授業の中でまず教科書の内容を理解していきます。その後問題集等を用いて演習を行い、授業内容が理解できているか、自分の力で解くことができるかを確認していきます。 予習・授業・復習のいい流れを作り、計画性をもって学習に取り組んでいきましょう。
-------	---

評価の仕方	定期調査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題・小テスト・ノート、及び授業に取り組む姿勢などを考慮して評価します。
-------	---

備考	
----	--